

Toriko

トリコ

毎年、和泉の春をいろどる。はなもも。

花言葉は「あなたに夢中」「恋のとりこ」。

福井のいちばん山奥にある小さな里、和泉。

自然いっぱいこの里のとりこになって欲しい。

そんな想いで、「いずみのほん」をつくりました



ここに

生き続けられるために

春 まぶしい新緑と、山菜
夏 清らかな川の流れと、スイートコーン
秋 黄金色の紅葉と、きのこ・六馬カブラ
冬 白銀の雪と、なれずし
四季折々の顔を見せる大自然と
地域資源いっぱいとの和泉
ここが私たちがやさしく包み込む故郷です。



ここに住むみんながファミリーです。

実は、よろこそ！とおかえり！が多いまち。

福井県の東南に位置し、岐阜県に隣接する大野市和泉地区。地区のほとんどが標高400m以上の高地にあり、四季折々にみせる美しい景色が年間を通して、多くの観光客に人気です。

平成17年までは「和泉村」という自治体でしたが、市町村合併により大野市と合併。現在、230世帯、約450人がここで暮らしています。

人口減少は続いています。一方、和泉の大自然に魅了され、移住してくる人も少なくなく、また、一度この地を離れた人たちが家族を連れて、Uターンするケースも増えています。

住み続けられるまちを目指して。

福井県のいちばん山奥なのに、少しずつUターン、Uターンが増えている和泉地区。豊かな大自然も魅力のひとつですが、最大のポイントは「ここに住む人たちの温かさ」。だと、Uターン、Uターンの先輩たちは語ります。

合併時に和泉地区の暮らしや文化、伝統を今後も守り続けていこうと、地区の人たちによって結成された和泉自治会。現在は地域づくりだけでなく、Uターン、Uターンを希望する人へのサポートも積極的にを行い、ふるさと和泉を「誇りを持って住み続けられるまち」にしていこうと、活発に活動しています。



和泉診療所と連携して、医師や保健師による健康づくり講座も行っています



お母さんたちが作る大人気のランチ500円(数量限定)

コミュニティスペースをみんなで切り盛り！

和泉に住む人、来る人の拠点『より処』。こちらでは、和泉の食材をふんだんに使用したランチが味わえるだけでなく、地域住民との交流も楽しめます。

長らく空き店舗だったJAの売店を誰もが集えるコミュニティスペースにしようと思

より処 福井県大野市朝日26-1
☎11:00～16:00 ㊟水曜のみ営業



今でも大切に飾っている初期メンバーたちの似顔絵

水曜日は「より処」の営業時間です。
カフェタイムもありますよ！



和泉のことなら私たちに任せてください！

ボランティアスタッフのみなさん

NEWS!!

い立ったのは、「緑のふるさと協力隊」で和泉地区に派遣され、任期終了後もそのまま約1年ほど和泉に定住していた佐宗辰哉さん。

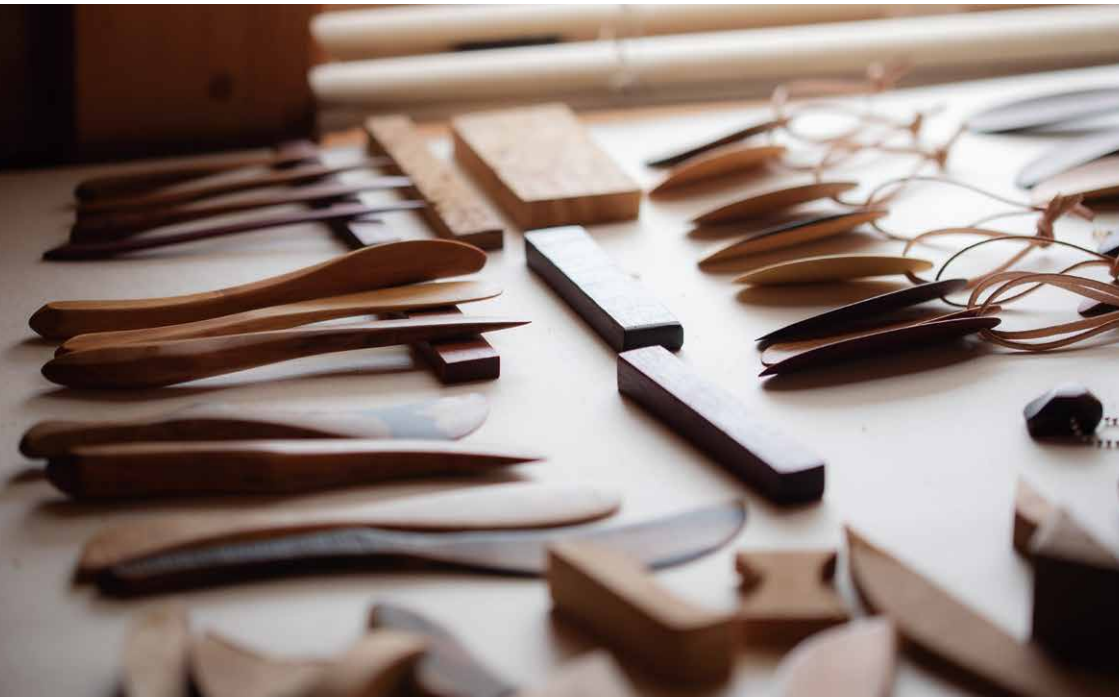
和泉自治会・生活チームのサポートもあり、2016年9月にオープンした『より処』ですが、現在このスペースを切り盛りするのは、当初から共にこの活動を支えてきたボランティアのお母さんたち。今は遠く岩手県で「地域おこし協力隊」として活躍する佐宗さんが、再び和泉に帰ってきたときの「より処」となるよう、和泉自治会はもちろん、地域のみんなが育ててきたこの場所を守り続けていきます。

和泉自治会が総務大臣賞を受賞！

「ここに生き続けられるために」をスローガンに、「生活」「産業」「人・伝統」の3つのチームを形成し、様々な活動に取り組みできた和泉自治会。各チームでコンビニエンスストアの誘致や交流の場作り、地場産品を扱う株式会社設立、地域伝統の継承など、地区の課題解消に向けた取り組みが、令和2年度過疎地域自立活性化優良事例表彰にて、総務大臣賞を受賞しました。



2019年にオープンした「ファミリーマートの駅九頭電店」



最近、木っ端を使ったカトラリーづくりにはまっているそう。一つひとつ木目も形も違う木材。個性をいかしたカトラリーは作品展やポップアップストアで人気だとか



「福井は蕎麦処だから、蕎麦猪口を作ってみよう」という発想で生まれたポップな色づかいの木の器は、今では小島さんの代表作のひとつ

和泉生まれの
カラフルで
個性的な器たち。

いずみで暮らせて

約230世帯が住む和泉地区。
その内訳をみると、約3割が
Uターン、Uターンという驚きの数です。
都会から和泉に移住を決めた2組に
和泉を選んだ理由をおうかがいしました。



大好きな木とともに暮らせる
”自分らしい場所”をみつめました。

使い慣れたカンナで木地挽きをする、木工作家の小島尚さん。彼女が作るカラフルな色漆の器は、ライフスタイルを楽しむ女性の間で人気の作品です。

大学時代に学んだ木工をもう一度学ぶために、東京から石川県加賀市にある石川県挽物轆轤技術研修所に入所。研修終了を控え、活動拠点を探していたところ、知人から和泉に木工所があることを聞き、人も温かく、木材も豊かに揃うこの地に移住することを決意したそうです。

数年前までは、役所からの依頼もあり、木工教室を行いながら自身の作品作りも平行。

「和泉は静かでもものづくりに没頭するのにとてもいい環境です。

ここだから、自然とアイデアも生まれる。でも何よりも一番よかったことは、”自分らしい場所”が見つかったことですね」と笑顔で話します。

現在は創作活動に励む毎日を通りかたわら、東京・大阪・名古屋といった都市で、作品展やポップアップストアを開くなど、活動の場を広げています。

木工作家
小島 尚 さん(移住歴15年)
東京都出身。武蔵野美術大学を卒業後、塗料メーカーに就職。いくつかの職を経て、石川県挽物轆轤技術研修所に入所。女性目線から生まれるカラフルな器や小物がSNSで話題に。



本格的に練習を始めてから約2年。今では童謡や民謡、洋楽とさまざまなジャンルを演奏する博司さん。
愛用の篠笛は篠笛作り体験ができる「笛資料館」で作ったもの

福井に来てから約50年。
理想の暮らしが和泉にありました。

前田博司さんは、福井工業大学の教壇に立つことになり、奥さんの幸枝さんと共に、約50年前、東京から福井市に引っ越してきました。屋根に積もる雪と建物の関係を長年研究していたこともあり、15年前、考察も兼ねて、北陸屈指の豪雪地である和泉に移住。二人が住むのは、建築構造の専門家である博司さんが設計した、雪に強く、かつ快適な暮らしができる理想的な住まい。2階には染織造形作家として活躍する幸枝さんのアトリエがあり、「清らかな場所で創作活動ができるので、和泉で暮らすことに反対はありませんでした」と話します。



九頭竜湖などでカヌー教室を開催。漕ぎ方などを指導する博司さん

け、車通勤をしていた博司さんも5年前に大学を退職。以前の趣味であった、カヌー、スキー、アマチュア無線に加え、2年ほど前からは篠笛も習い始め、和泉の歴史財産を守り伝える「青葉の笛保存顕彰会」のメンバーに加入。発表会に出演するなど、ご夫婦それぞれに「いずみ暮らし」を満喫しています。

のんびり、楽しく
ふたりらしい
時間を紡ぐ毎日。



自宅2階にある幸枝さんアトリエ。3台ある機織り機は仁愛女子短期大学から譲り受けたもの。昭和うまれの古い機織り機を、今でも大切に使用しています

前田 博司 さん (移住歴15年)

東京都出身。早稲田大学理工学部建築学科・大学院工学博士。一級建築士。元福井工業大学教授。1974年に同大学にカヌー部を創設。2003年より福井県カヌー協会理事長を務める。

前田 幸枝 さん

東京都出身。1991年より3年間、仁愛女子短期大学生活科学学科聴講生として染色・織物を中野千鶴子教授に師事。「日展」「福井県美術展」「市美展ふくい」での、入選作品も多数。



穴馬スイートコーン

1本の苗木に1本しか実らせないので特徴。寒暖の差が育む甘さは糖度16度をこえるものもあり、今にも弾け出しそうなほどに実がぎゅーりと詰まっています。
【収穫時期】7月下旬～8月中旬ごろ



九頭竜まいたけ

標高1000m余りの深山に自生する「きのこの王様」と言われる舞茸を特産品にと人工栽培。香りや身の厚さ、歯応え、すべてが最上級品の「九頭竜まいたけ」を使った「舞茸弁当」（道の駅九頭竜にて販売）はとても人気があります。

Eat
たべる



新登場？

ジョロキア

発売以来、激辛好きに大人気の「ジョロキア七味」と「ジョロキア一味」。和泉地区で育てた世界トップクラスの辛さを誇るブート・ジョロキアを使用しています。1本860円で販売中！

穴馬かぶら

100年以上前から栽培されている和泉地区の伝統野菜は、越冬野菜として自家用に栽培されていました。上部は赤紫色、下部は白色とくっきり分かれていますのが大きな特徴です。



【収穫時期】10月下旬～11月中旬ごろ

ここで売っています！



道の駅 九頭竜 生産物直売所

朝に収穫した新鮮野菜や地元のお母さん手作りの舞茸弁当などを販売。観光客にも大人気の直売所なので、午前中に足を運ぶことをおすすめします。
福井県大野市朝日26-30-1 ☎0779-78-2300 ㊟8:30～17:00（季節によって変更あり）㊟4月1日～11月末日まで無休（臨時休業あり）※冬期休業、お弁当類はふれあい会館にて販売 www.kuzuryu2300.com/

名物グルメ



かつとじ定食 1000円

ウィンディ

ノスタルジックな雰囲気、喫茶店の人気メニューは、甘いタレがしみ込んだカツを卵でとじた「かつとじ定食」。お米にもこだわり、九頭竜産のイクヒカリを使用しています。

福井県大野市朝日35-3-5 ☎0779-78-2163 ㊟8:30～14:00、16:00～19:00 ㊟火曜



イタリアンスパゲティ 750円

INOUE

九頭竜ダムの完成から数年後、名古屋からUターンしてきたご家族が営む喫茶店。鉄板の上に敷かれた半熟卵ともちもち食感の太麺を絡めて食べる「イタリアンスパゲティ」が名物。

福井県大野市朝日26-29-1 ☎0779-78-2226 ㊟9:30～19:00 ㊟水曜



東の玄関口へ
ようこそ



大野市化石発掘体験センター HOROSSA!

大野市内に広く分布する古生代(約4億4000万年前)から白亜紀前期(約1億3000万年前)の地層の岩石を使って化石の発掘が体験できる施設。体験には事前予約が必要(定員に満たない場合は、当日申込も可)
 福井県大野市角野14-3 ☎0779-78-2070
 ⑨9:30～16:00(要予約)
 ⑩月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
 ⑪中学生以下510円、高校生820円、一般1020円
<https://horossa.jp/>
 ※12月1日～3月31日までは団体のみ受け付け



九頭竜レイクサイドモビレージ

九頭竜湖畔に広がる、美しい自然に囲まれた静かな湖畔のキャンプ場ではデイキャンプもOK!カヌーやカヤックを持参すれば、九頭竜湖や上流の九頭竜川支流へも湖面の冒険が楽しめますよ。また、敷地内には「ドライブイン九頭竜」があり、ソースカツ丼やカツカレーが大人気!

福井県大野市下半原
 ☎0779-78-2408 ⑨INI3:00、OUT11:00
 ⑩12月1日～4月中旬 ⑪テント1張り3000円
www.d-kuzuryu.jp/
 ※料金などの詳細はHPをご確認ください。



笛資料館

平治の乱に敗れ、この地にかくまわれていた源義平と里の娘、おみつの恋物語が語り継がれる「笛資料館」。青葉の笛のレプリカをはじめ、篠笛、能管、竜笛や縄文・弥生時代の土笛など数多くの笛が展示。横笛づくりを体験できます。

福井県大野市朝日24-9 ☎0779-78-2041 ⑨9:00～16:00
 (日、祝は～17:00) ⑩月曜(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月1日～3月31日 ⑪大人300円、中学生以下無料



九頭竜スキー場

傾斜度15～41度まで、変化に富んだコースレイアウトが人気のスキー場は、ゲレンデ全体がひと目で見渡せるので、ファミリーにもおすすめです。アフタースキーは隣接する「パークホテル九頭竜」の大浴場でハーブ湯が楽しめますよ。

福井県大野市角野14-3 ☎0779-78-2651
www.kuzuryu-skiland.com
 ※オープン日、料金などの詳細はHPをご確認ください。



ホームページからオンライン予約、空き状況を確認できるので便利。「手ぶらプラン」もありますよ



福井和泉MTBパーク

夏の「和泉スキー場」を活用した「福井和泉MTBパーク」。仕掛け満載のコースは、初級者から上級者までが楽しめるように作り込まれています。利用は中学生以上からですが、保護者が認めた場合にのみ小学生でも利用できます。

福井県大野市朝日前坂27 ☎090-2123-4692
 ⑨9:00～16:30(予定) ⑩5月下旬～11月上旬
 ⑪毎週金曜日 ⑫1日4000円、1回1000円



福井和泉スキー場

リフト2本、6コースのコンパクトなゲレンデには、ワンメイクジャンプ台など、スノーボーダー向け設備が充実。スノースクートも滑走OKのスキー場です。初心者向けの穏やかなコースやキッズパークもあり、ファミリーにも人気です。

福井県大野市朝日前坂27 ☎0779-78-2711
<https://fukuizumi.com/>
 ※オープン日、料金などの詳細はHPをご確認ください。



和泉前坂家族旅行村 前坂キャンプ場

釣り堀・魚の手掴み・ピザ釜体験・バームクーヘン作り・キャンプファイヤーなど、体験プログラムも豊富。ケビン・オート・テントサイトはデイキャンプもOK!レンタル品も充実しています。

福井県大野市朝日前坂6-23
 ☎0779-78-2248 ⑨INI2:00、OUT10:00
 ⑩11月1日～4月中旬
 ⑪テントサイト2500円～
www.maesaka-camp.com/
 ※料金などの詳細はHPをご確認ください。

Stay とまる



全国でも数少ないアルカリ性単純温泉が自慢。立ち寄り温浴施設『平成の湯』を併設しています



ホテル フレアール和泉

大自然に囲まれた景観を生かして建てられた癒しのホテルです。和室、洋室、コテージがあり、コテージではバーベキューが楽しめますよ。肌に優しい天然温泉もあり、日帰り温泉プランも人気です。

福井県大野市下山63-2-24
☎0779-78-2536
1泊2食付き9130円～(税込)
IN15:00～、OUT10:00
www.hotelfurearuizumi.com/



プチホテル PaPaMaMa

福井県大野市朝日26-29-1
☎0779-78-2226
1泊朝食付き6500円(税込)
IN16:00～、OUT10:00

民宿林屋

福井県大野市朝日35-3-5
☎0779-78-2163
1泊2食付き6500円～(税込)
IN16:00～、OUT10:00



オートキャンプは4000円～。
デイキャンプを楽しむこともできます。詳しくはHPをチェック!



国民宿舎 パークホテル九頭竜

九頭竜川上流域の豊かな自然に囲まれた“森と水のホテル”。敷地内にはバーベキュー広場、オートキャンプ場、化石発掘体験施設「HOROSSA!」があります。

福井県大野市角野14-3 ☎0779-78-2326
1泊2食付き8700円～(税込)
IN15:00～、OUT9:00
<https://parkhotel-kuzuryu.com/>



Scene みる



はなもも

越前おの・九頭竜花桃回廊実行委員会が中心となり、平成22年から3年をかけて、地区のさまざまな箇所に1500本のはなももを植樹しました。白やピンクに色づく華麗なはなももの見頃は例年4月下旬から5月上旬。「花桃まつり」も開催しています。

おすすめエリア/フレアール和泉、パークホテル九頭竜、和泉前坂キャンプ場
【見頃時期】4月下旬～5月上旬

紅葉

雄大な山々に囲まれた和泉地区は、秋は紅葉の名所として知られています。赤や黄色の紅葉が湖面を彩る「九頭竜ダム」、峡谷美と紅葉が一緒に楽しめる「九頭竜峡」はふるさとの宝です。

【見頃時期】10月中旬～11月中旬



九頭竜ダムカード

◎配布場所
九頭竜川ダム統合管理事務所 九頭竜ダム管理支所
福井県大野市長野33-4-1 ☎0779-78-2116
配布時間/9:00～17:00(土・日、祝日含む)
www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/

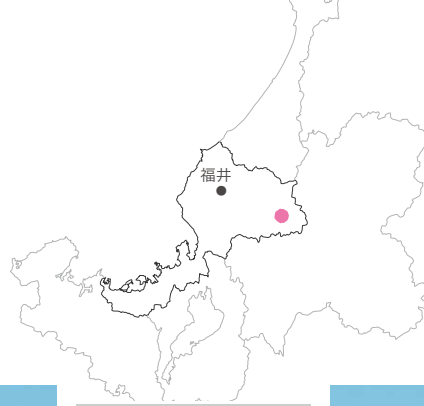
石徹白ダムカード/鷲ダムカード/ 山原ダムカード

◎配布場所
電源開発(株)九頭竜電力所
福井県大野市長野36-17 ☎0779-78-2131
配布時間/8:30～17:00
(土・日、祝日、年末年始は除く)



※石徹白ダムは冬期通行止めによりダムへのアクセスができません。この期間のみカードの配布を中止しています

ダムカードは一人1枚の配布となります。事務所と配布所が離れているダムは、携帯などで撮影した写真の確認を行ないますので、ダムの撮影を忘れないよう、注意してください。



車でのアクセス

- 福井方面から
中部縦貫自動車道 大野ICから
国道158号線経由で車で約35分
- 岐阜方面から
中部縦貫自動車道 白鳥ICから
国道158号線経由で車で約30分

電車でのアクセス

福井駅からJR越美北線で越前下山駅、または九頭竜湖駅を下駅
(約1時間40分)



HP



和泉自治会